



コンセプトセンター 8期棟
2022年8月18日撮影

2022年12月期 第2四半期決算説明会

株式会社 J M C

証券コード：5704

2022.8.25

- 1 2022年12月期 第2四半期 全社業績概要**
- 2 2022年12月期 第2四半期 事業別業績概要**
- 3 2022年12月期 下期の取り組み**

- 1 2022年12月期 第2四半期 全社業績概要**
- 2 2022年12月期 第2四半期 事業別業績概要
- 3 2022年12月期 下期の取り組み

MADE BY JMC

— 新たな成長局面に備えた原点回帰 —

事業環境

従来の不透明感に加え、
新たなネガティブ要素
の発生

- コロナウイルス感染症継続
- ロシア - ウクライナ問題勃発
- 急激な為替変動（円安）
- 材料・インフラコストの高騰

事業活動

事業環境の変化に
対する新たな市場
に挑戦

- 充電器・バッテリーなどの不具合全数検査
需要への集中的な対応
- EV中心の試作ニーズに対応した受注
体制の確立
- 活況な協働ロボット市場で受注拡大への
提案活動と増産対応
- 量産効率を重視したものづくりノウハウ
の習得と工場棟建設決定

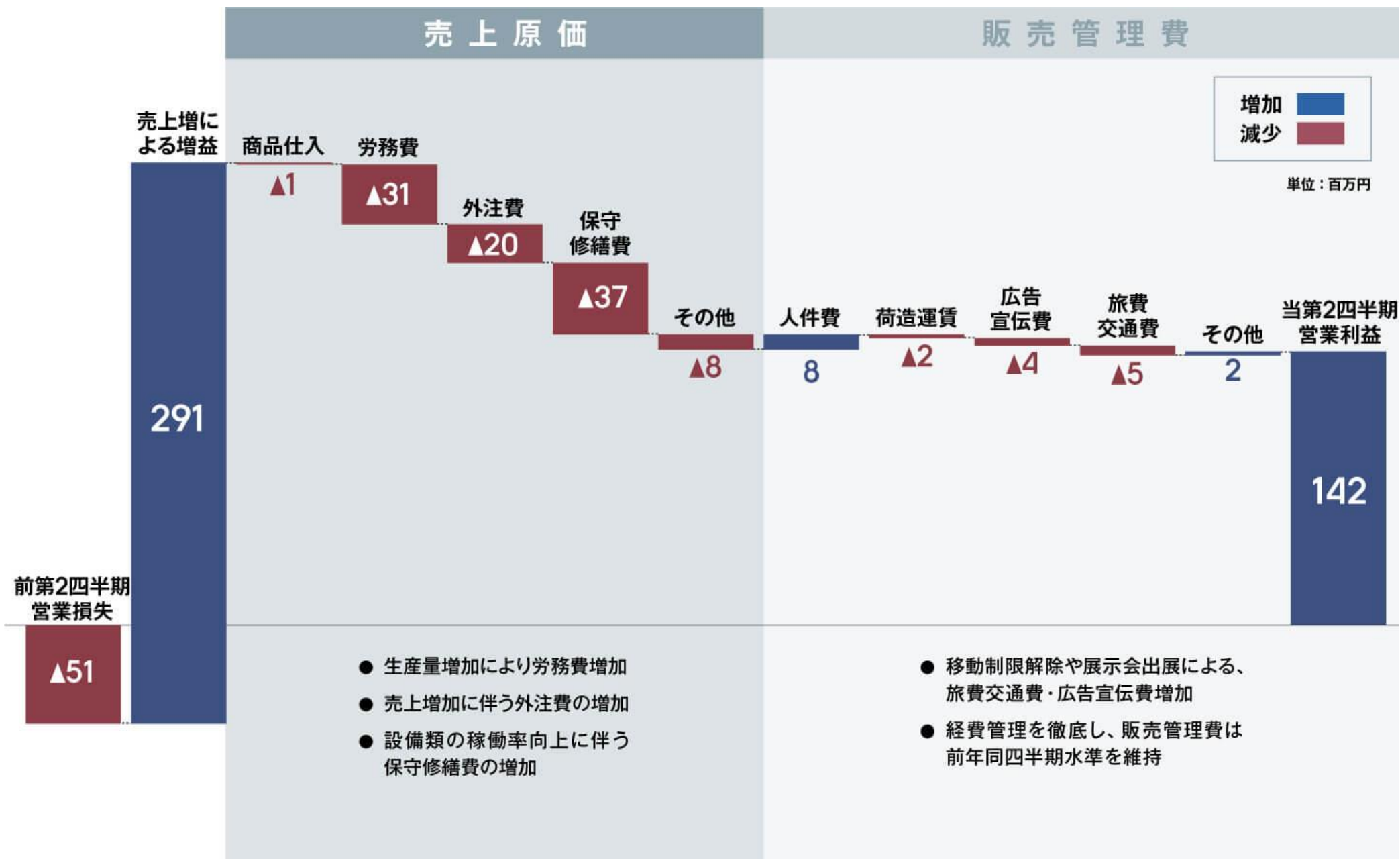
スピード感のある人材・設備への投資判断
高付加価値領域の案件を戦略的に獲得

単位：百万円	2022年12月期 見通し	2022年12月期 第2四半期	進捗率
売上高	3,000	1,293	43.1%
営業利益	273	142	52.2%
営業利益率	9.1%	11.0%	-
経常利益	258	173	67.1%
経常利益率	8.6%	13.4%	-
当期純利益	171	115	67.5%

概ね想定範囲内で推移。現時点で通期見通しの変更はしない

単位：百万円	2021年12月期 第2四半期	2022年12月期 第2四半期	増減額	増減率
売上高	1,002	1,293	290	29.0%
売上総利益	344	538	194	56.5%
売上総利益率	34.3%	41.7%	-	7.4P
販売費及び一般管理費	395	396	1	0.3%
営業利益又は営業損失	△ 51	142	193	-
営業利益又は営業損失率	△ 5.1%	11.0%	-	16.1P
経常利益又は経常損失	△ 10	173	183	-
経常利益又は経常損失率	△ 1.0%	13.4%	-	14.4P
当期純利益又は当期純損失	△ 10	115	126	-

売上高の回復により各利益項目で黒字化を達成



貸借対照表 サマリー

単位：百万円	2021年12月期	2022年12月期 第2四半期	増減額	増減率
流動資産	1,280	1,289	9	0.7%
固定資産	2,527	2,661	134	5.3%
資産合計	3,808	3,951	143	3.8%
流動負債	969	1,071	101	10.5%
固定負債	638	557	△ 80	△ 12.6%
負債合計	1,608	1,629	20	1.3%
純資産合計	2,220	2,322	122	5.6%
自己資本比率	57.8%	58.8%		

【資産】 第8期棟建設着工による建設仮勘定増加

【純資産】 四半期純利益の計上により増加

【負債】 長期借入、リース債務減少と建設資金借入増加

【自己資本比率】 将来の投資を見据えた安定財務基盤堅持

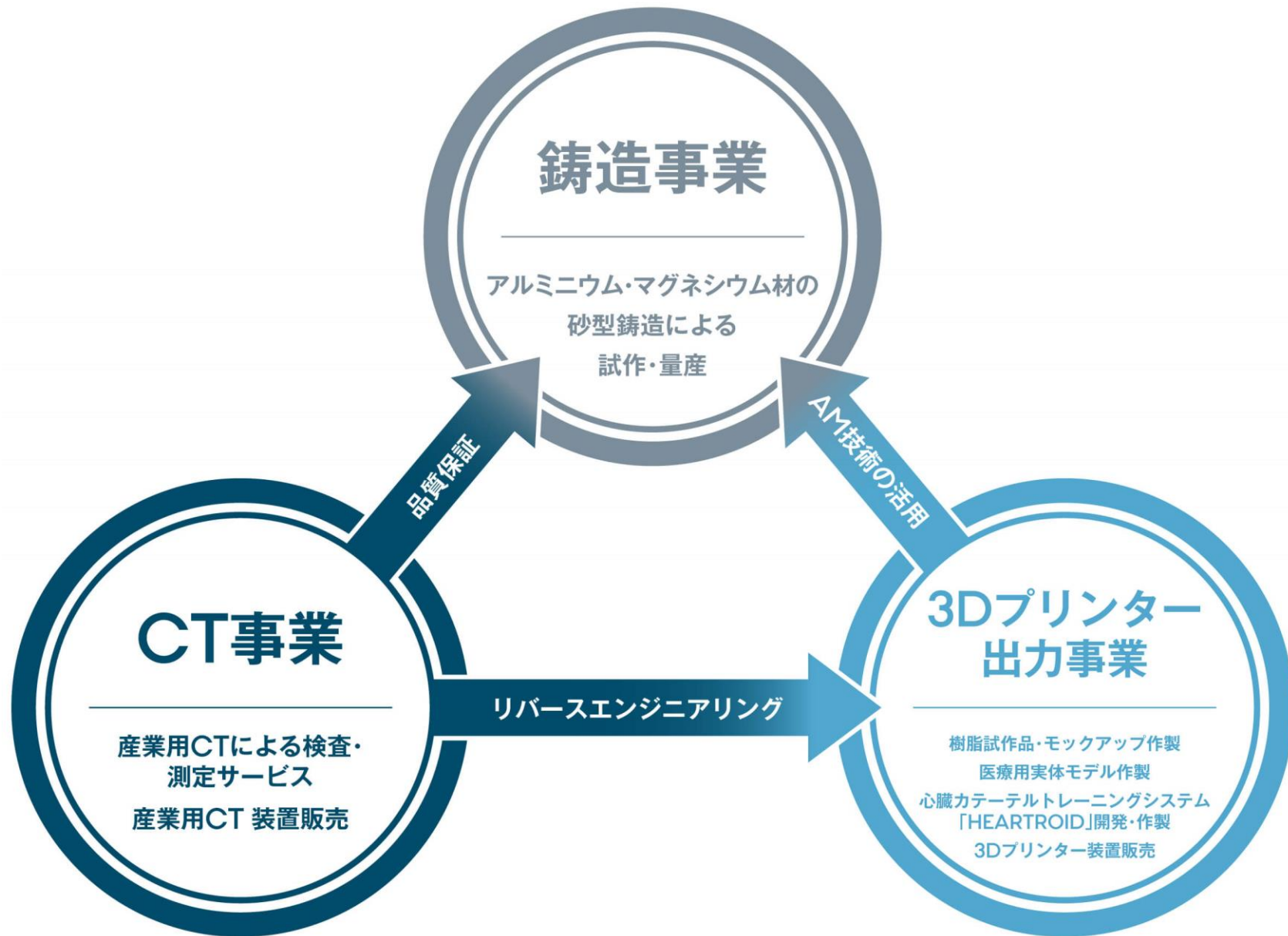
キャッシュ・フロー計算書 サマリー

単位：百万円	2021年12月期 第2四半期	2022年12月期 第2四半期	増減額	前期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	439	521	81	18.6%
固定資産の取得による支出	△ 120	△ 229	△ 108	△ 90.3%
その他	7	0	△ 7	89.8%
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 112	△ 228	△ 115	△ 103.0%
短期借入金の純増減額（△は減少）	△ 50	60	110	220.0%
長期借入金の返済による支出	△ 68	△ 68	0	0.0%
セール・アンド・リースバックによる収入	-	32	32	-
リース債務の返済による支出	△ 57	△ 71	△ 13	△ 24.0%
その他	△ 3	△ 2	1	30.8%
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 179	△ 49	129	72.5%
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	148	244	160	64.6%
現金及び現金同等物の期首残高	222	306	84	37.9%
現金及び現金同等物の期末残高	370	550	180	48.6%

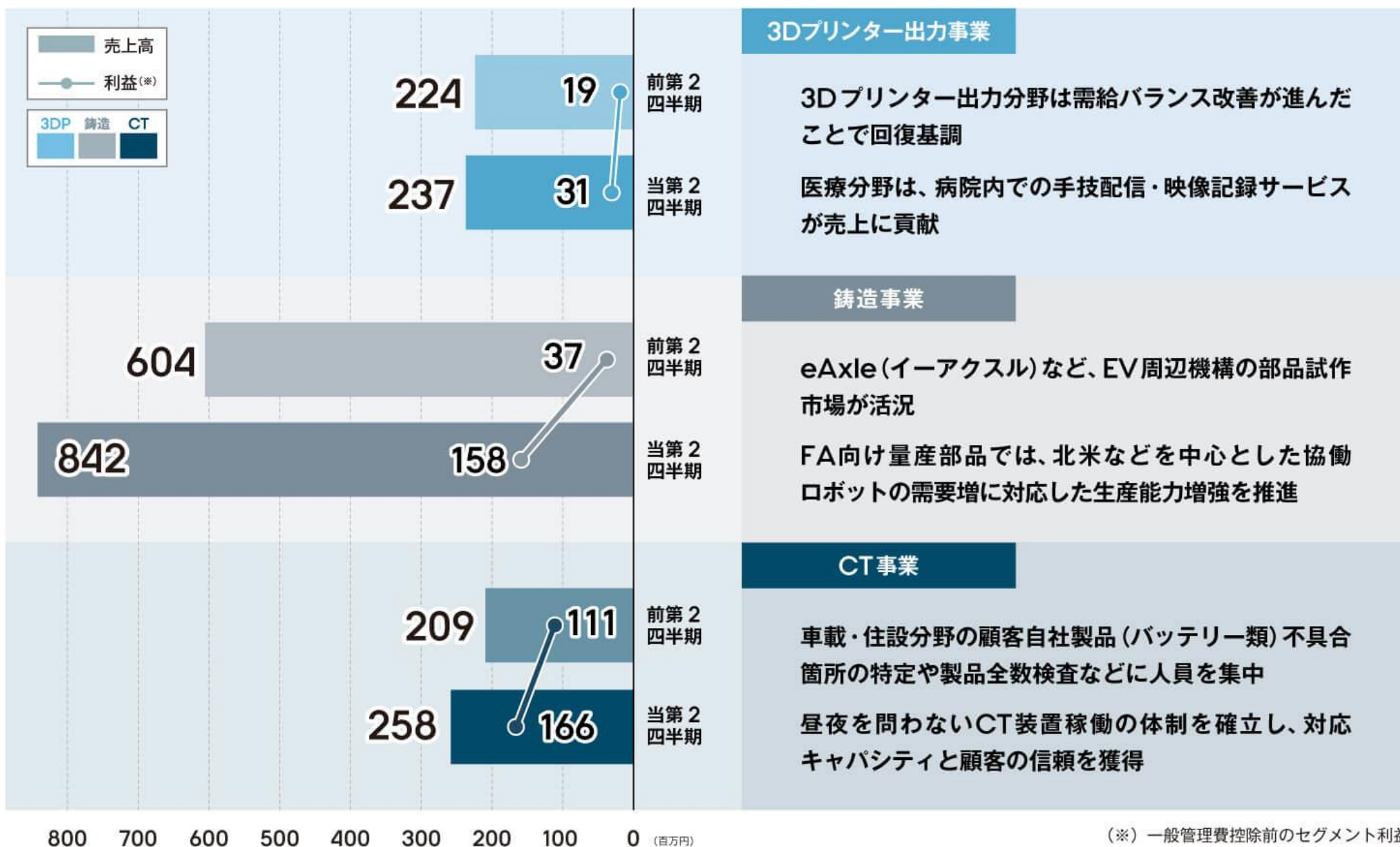
営業活動によるキャッシュ・フロー
投資活動によるキャッシュ・フロー
財務活動によるキャッシュ・フロー

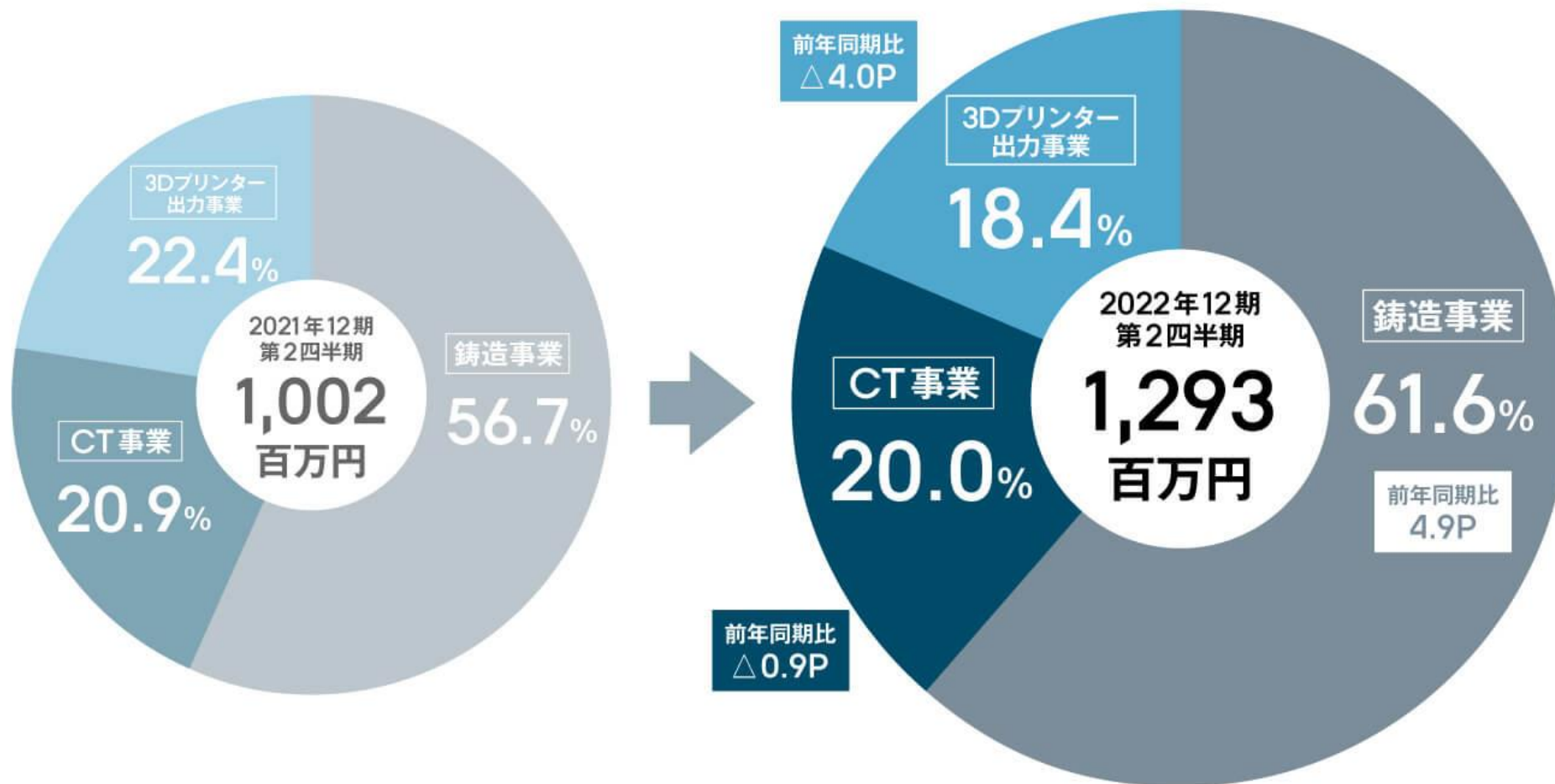
当期純利益の計上により増加
コンセプトセンター第8期棟着工に伴い支出が増加
リース債務の返済および長期借入金の返済による支出

- 1 2022年12月期 第2四半期 全社業績概要
- 2 2022年12月期 第2四半期 事業別業績概要**
- 3 2022年12月期 下期の取り組み



単位：百万円	売上高				セグメント利益又は損失			
	2021年 12月期 第2四半期	2022年 12月期 第2四半期	増減額	増減率	2021年 12月期 第2四半期	2022年 12月期 第2四半期	増減額	増減率
3D プリンター 出力事業	224	237	13	5.8%	19	31	12	66.3%
鑄造事業	604	842	238	39.3%	37	158	120	325.8%
CT事業 カッコ内は 装置販売	209 (0)	258 (0)	49	23.4%	111	166	54	49.3%
その他	△ 36	△ 45	9	26.3%	△ 218	△ 213	5	2.3%
損益計算書 計上額	1,002	1,293	290	29.0%	△ 51	142	193	-



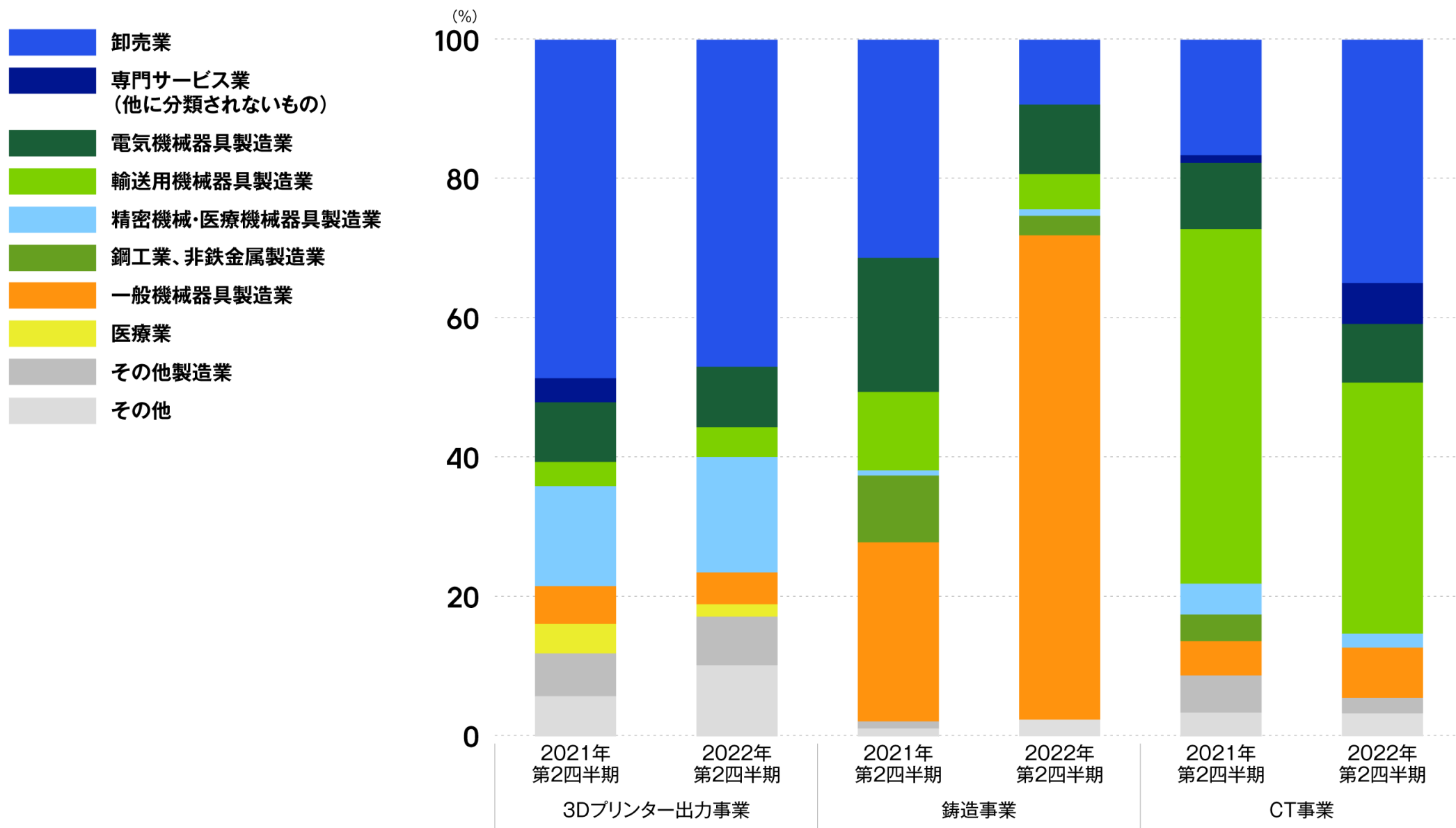


(注) 外部顧客への売上高の比率

2021年12月期
第2四半期

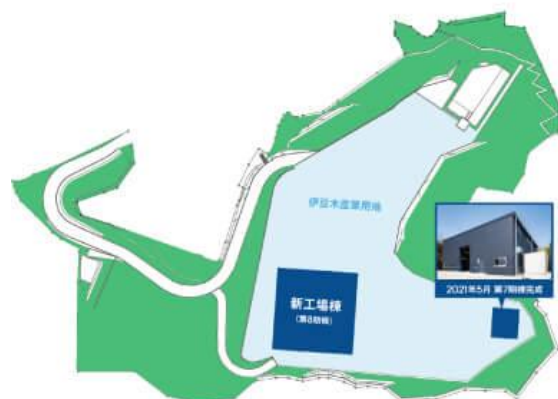
2022年12月期
第2四半期

2022年12月期 第2四半期 産業別売上高比率



- 1 2022年12月期 第2四半期 全社業績概要
- 2 2022年12月期 第2四半期 事業別業績概要
- 3 2022年12月期 下期の取り組み**

伊豆木産業用地に国内最大規模の 砂型量産工場（第8期棟）の建設を開始



FA需要の他、自動車向け大型鋳造品
対応も視野に入れた設備

各工程自動化を念頭にした設計で作業
負荷軽減を推進

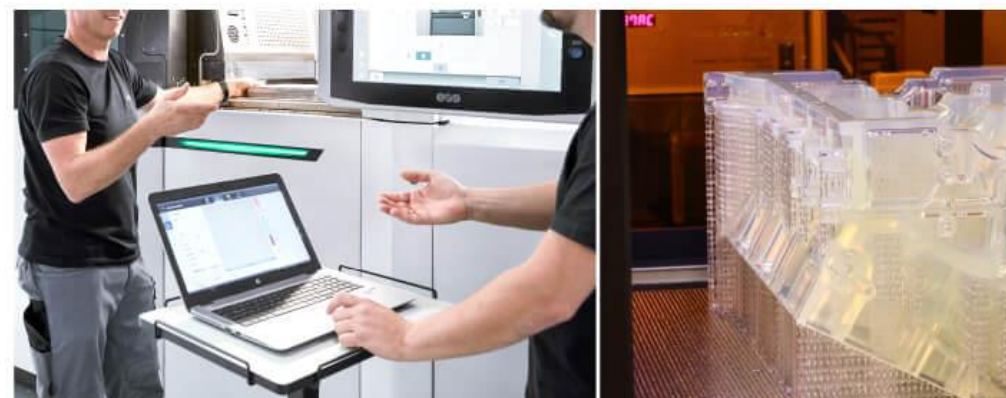
トヨタ生産方式 (TPS) ベースの生産
改善活動の継続

大型・複雑形状向けアルミニウム・マグネシウムの
鋳造工場を建設中

3 DiH Printer サイト公開 装置販売に向けた動きを強化



多様化する各社の3Dプリンターを
並列で比較



既存顧客のリプレイスと新規顧客の
装置導入をトータルサポート

ビジネスチャンスの探索に加え、
3Dプリンティング技術の普及への活動をさらに強化

CT事業 新たなサービス提案と メディア出演による顧客の裾野拡大



スピードを求められる全数検査や不具合品の
選別までサービス領域を拡大



「ギョギョっとサカナ★スター」への出演をきっかけに
学術・教育系案件の獲得につなげる

非破壊検査分野での事業領域・規模拡大
学術・教育分野では産業用 CT の認知向上を推進

HEARTROID Projectによるラインナップ増強と 世界各地の医療学会再開に併せた拡販戦略の強化



NVモデル(脳血管)の
拡張・派生部品の開発



ユーザーに合わせたTAVIモデル
(心臓)のカスタマイズ



パンデミック以前と同等の積極的な
デモンストレーションの実施

HEARTROID Projectは「X線透視下で使用できる
カテーテルシミュレーター」としてマーケットリーダーを目指す

JMC HEADで培ったノウハウを さらに多くの熱狂的なファンの皆様へ



YouTubeチャンネル「JMC BASE」を通じたものづくりへの情報発信の継続



JMC HEADは1st Lot販売完了
さらなる改良に向けた検討を開始



よりクラシカルな、より希少価値の高い
旧型車両部品のレストアニーズに対応

自動車産業史を最新のデジタル技術で後世に――
伝統と最新技術を融合させることでJMCらしさを体現

Appendix



- [会社名] 株式会社JMC
- [設立] 1992年12月18日
- [資本金] 786,279千円
- [上場市場] 東京証券取引所グロース(5704)
- [従業員数] 153名(臨時雇用者数を含む 期末日時点)
- [代表者] 代表取締役社長兼CEO 渡邊大知
- [本社所在地] 神奈川県横浜市港北区新横浜二丁目5番5号

ホームページのご案内



当社ホームページでは決算情報・プレスリリースのほか、各事業の詳しい内容を発信しています。

www.jmc-rp.co.jp



コンセプトセンター

長野県飯田市
鑄造事業、CT 事業



ミーリングセンター

静岡県浜松市浜北区
鑄造事業



本社

神奈川県横浜市港北区
3D プリンター出力事業
CT 事業



AMセンター

神奈川県横浜市港北区
3D プリンター出力事業



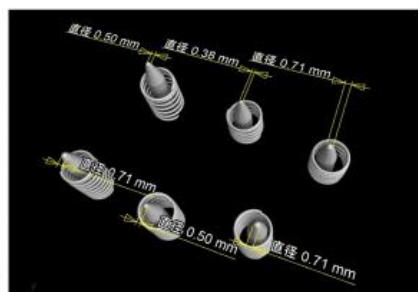
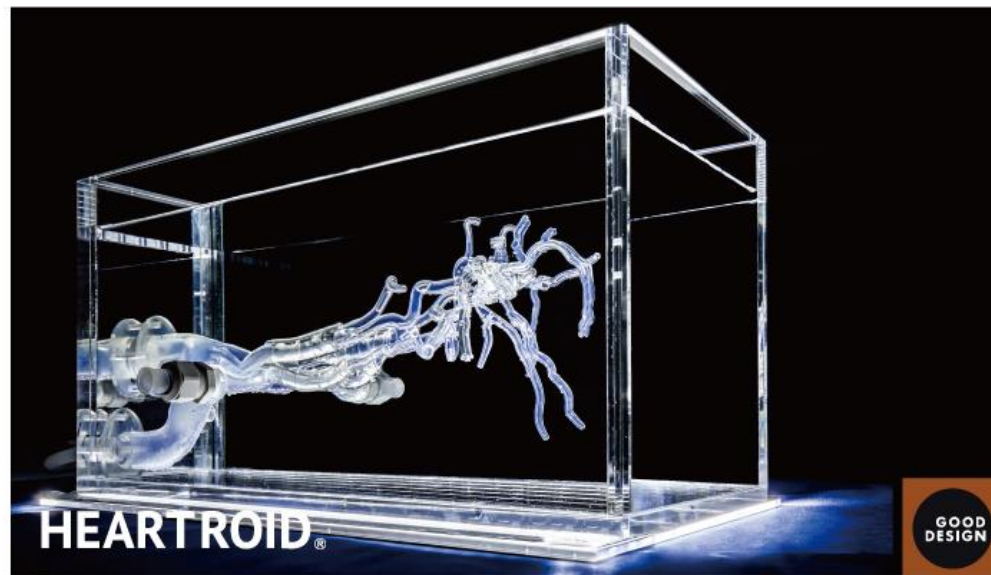
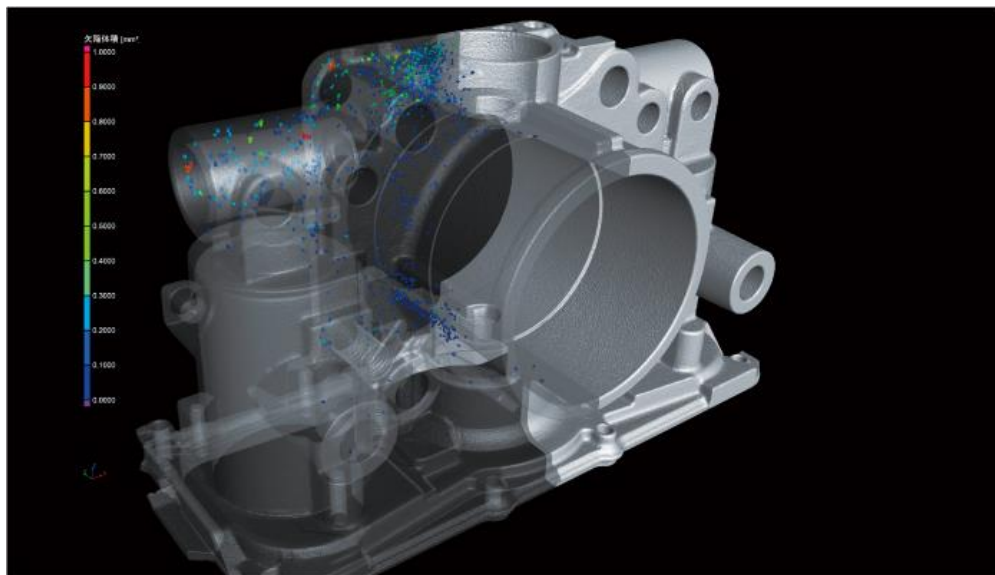


鑄造事業

精密砂型鑄造による試作、量産を行っています。柔軟な材料対応力と、社内一貫生産による短納期対応、産業用CTを始めとする最新機器による高度な品質保証を特徴としています。

3Dプリンター出力事業

工業部品の試作やモックアップを3Dプリンターで製作するサービスを行っています。豊富なキャパシティで短納期化を実現します。また、2020年7月より3Dプリンターによる樹脂製品の量産サービスを開始しました。

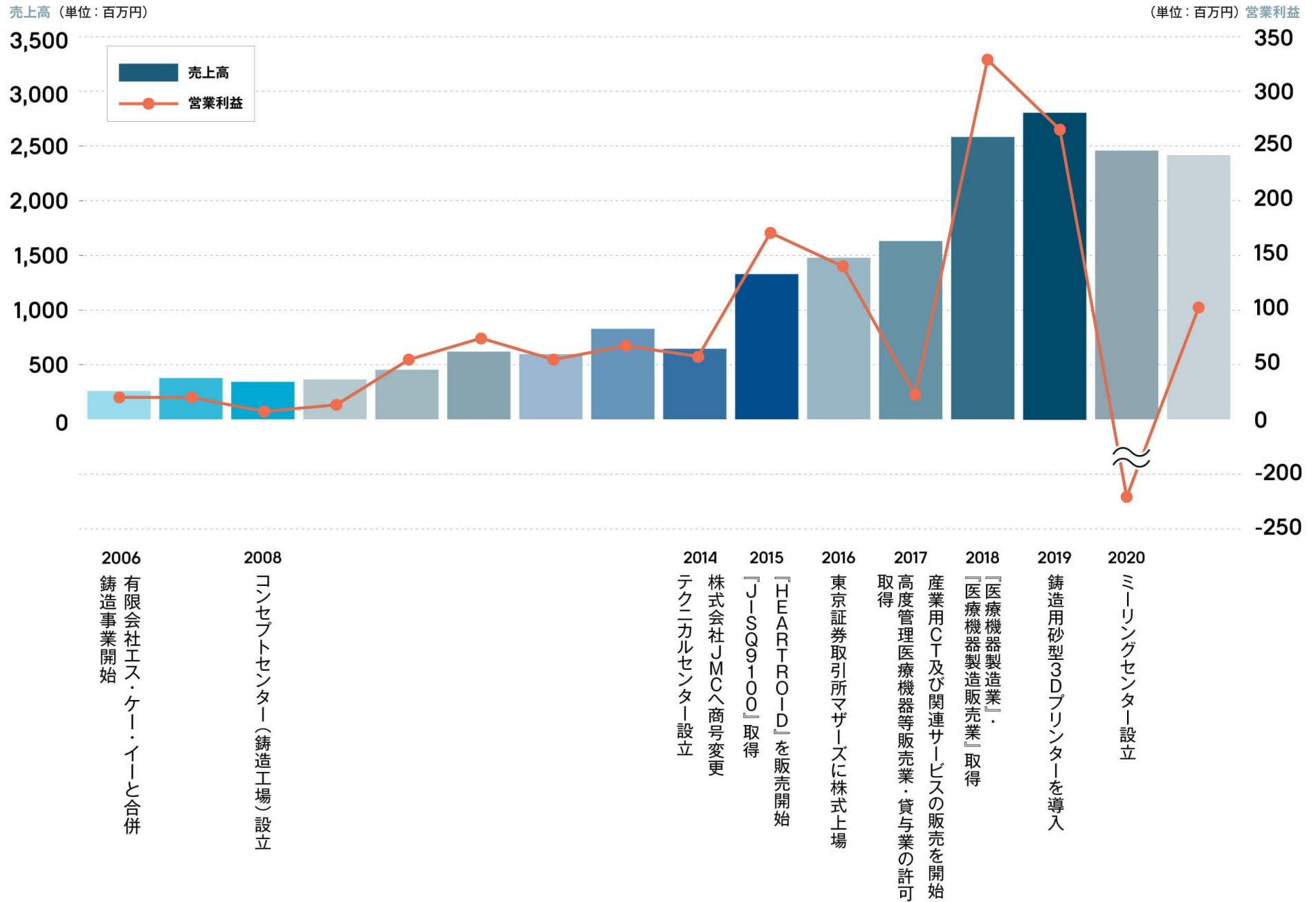


CT事業

産業用CTスキャナを使用した三次元測定サービスを行っています。産業用CTは他の測定方法に比べ、複雑形状や複合部品のスキャンを得意としており、幅広い分野で活躍しています。

メディカル

心臓カテーテルシミュレーター「HEARTROID(ハートロイド)」をはじめとして、3Dプリンター技術を活用したオーダーメイドの臓器モデルや医療用シミュレーターを開発・製造し、治療技術の向上に寄与しています。



JMCサービス案内



JMC コーポレートサイト
jmc-rp.co.jp/



3Dプリンター出力サービス
3d-printout.com/



AM専門サイト
3d-printout.com/am/



鋳造専門サイト
metal-casting.jp/



産業用CTスキャンサービス
jmc-ct.jp/



HEARTROID
heartroid.jp/



JMC BASE
jmcbase.com/



CT生物図鑑
ctseibutsu.jp/



3DiH Printer
3dih.jp/printer/



本説明会および説明資料の内容は、発表日時点で入手可能な情報や判断に基づくものです。

将来発生する事象等により内容に変更が生じた場合も、当社が更新や変更の義務を負うものではありません。

また、本説明会および説明資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、多分に不確定な要素を含んでいるため、実際の業績等は、さまざまな要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことをご了承ください。

本資料中に記載されているロゴ・会社（機関）名・製品名は、各社（機関）の登録商標または商標です。

◆本件に関するご連絡先◆

株式会社 J M C 経営企画室

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜二丁目 5 番 5 号

電話番号 : 045-477-5751 E-mail : ir@jmc-rp.co.jp